

令和5年度

令和6年3月27日
発行

アプリケーション SUE news

陶町明日に向って街づくり推進協議会 だより



陶町イメージキャラクター
すえっこくん

《編集・発行》陶町明日に向って街づくり推進協議会 事務局 陶公民館
〒509-6361 瑞浪市陶町猿爪 405 番地の 1

電話 0572(65)2112 / ファックス 0572(62)0004

HP <http://suechou.com>

《発行責任者》企画広報部会長 萩野 清 《編集責任》企画広報部会

《すえっこ隊～すえっこくん～》

少しずつ… 地域のお祭り・行事・イベントに参加

コロナが第5類に移行し、世の中の動きも徐々に変わり始め、各地ではイベントや行事が開催されるようになりました。

すえっこくんもコロナ禍以前のように、とまではいきませんが、遠方では岐阜市の商業施設でのイベントへの参加、大規模なサイクリング大会の応援にと、お出かけする機会も少しずつ増えていきました。

もちろん、陶町内のお祭りや行事にも参加して、踊ったり、みんなと一緒にゲームを楽しむなど、会場を盛り上げました。



《グランフォンド東濃 2023 にて》

すえっこ隊

すえっこ隊 隊長 近田哲男

今年度も皆さんにお会いする機会が少なかった年度となりましたが、“すえっこくんに来てほしい！”と、ご依頼をいただくこともあります、各地のイベントや地域の行事にお邪魔させていただきました。

陶町のお祭りや文化祭、ふれあい広場などにお出かけして、小さなお子さんから大人の方まで、たくさんの方にお会いすることができました。すえっこくんと触れ合うことで、皆さんも幸せになってもらえると嬉しいです。

令和5年度すえっこくん活動報告

- 4月 28日(金) 陶町街づくりミニコンサート
5月 14日(日) グランフォンド東濃 2023
(コース & メイン会場)
6月 4日(日) 陶子連追跡ハイク
7月 15日(土) 大川祇園祭
22日(土) 水上祇園祭
8月 25日(金) お年寄りと子どもの夏祭り
10月 4日(水)
15日(日) 瑞浪高校生徒お出迎え
第48回陶町文化祭
11月 5日(日) カラタン誕生日会
11日(土) ふれあい広場
1月 6日(土) 第51回新年マラソン大会
2月 25日(日) 第60回記念陶一周駅伝競走大会



グランフォンド東濃(5月)



水上祇園祭(7月)



大川祇園祭(7月)



ふれあい広場(11月)



カラタン誕生日会(11月)

岐阜市内のイベントでは、すえっこくんのパンフレットを配布して瑞浪市や陶町の魅力をPRしました。



新年マラソン大会(1月)



陶一周駅伝競走大会(2月)



特別ゲスト・青山学院大学陸上競技部長距離ブロックコーチの伊藤さん(左)と記念撮影♪

これからも、各種イベントや行事などでお会いする機会が増えることを願い、頑張って活動していきます。いつかどこかですえっこくんを見かけたら、幸せになれるおまじない“ほっぺをくるくる”してください。皆さんよろしくお願いします。

すえっこくん イベント・行事への出動依頼 お問合せ先

陶町明日に向って街づくり推進協議会 企画広報部会 すえっこ隊

〒509-6361 瑞浪市陶町猿爪 405-1(陶公民館内)

0572-65-2112 / 62-0004 / E-mail sue@suechou.com

生活環境部会

生活環境部会長 小木曾博文

新型コロナウイルス感染症は 5 類となりましたが、参加人数が減り、作業は今まで以上に大変なものになりました。

そんな中でも部会員と協力者のおかげで 4 月から 6 月は夏花を、9 月から 11 月は冬花を、種まきからポット移植を行い、公共施設や長寿会、交通安全協会のみなさんに無事に配布を行うことができました。

特に今年は作業の効率化のため、ハウスに窓をつけて温度管理をしやすくしました。

令和5年度 活動報告

種まきの様子



ハウスに窓



種から育てた夏花
キレイに花が咲きました



夏花配布



冬花配布



配布した苗は花壇等
に植えられます



見えないところで働く地味な部会ですが、これからも陶町を花いっぱい
で明るいまちにするよう頑張りたいと思います。

また陶町の皆さんには、ぜひ私たちと一緒に花を育てる楽しさを味わっ
ていただきたいと思います。いつでもお待ちしています。

令和6年度 行事予定

- 4月 7日 マリーゴールド種まき
 - 4月28日 夏花ポット移植
 - 6月 6日 夏花配布
 - 9月29日 冬花ポット移植
 - 10月30日 冬花配布
- (変更することもあります)

与左衛門部会

与左衛門部会長 水野博文

令和5年度の活動も、町民皆様のご協力のおかげをもちまして、順調に各種講座を開講することができました。また、無事 20回目の登り窯の焼成を行なうことができ、数多くの作品を焚き上げることができました。年間に予定していた各種講座も無事実施する事ができました。ご協力ありがとうございました。

令和5年度 活動報告

毎年、一宮市からロクロ講座に参加いただく4人のメンバーが、今年1月17日から31日まで一宮市駅前の喫茶ギャラリーを借りて作品展を開催されました。中日新聞の取材を受けて紹介され、多くの一宮、稻沢市民の皆さんに見学していただけたそうです。



名古屋からの幼稚園児は抹茶茶碗を作るロクロ体験をし、自身の作品で卒園の記念にお茶会を行うとのことです。

地元市内の小学校からそれぞれ大型バスで社会見学の一環として来られ、部会員で案内説明を行いました。



今年もアメリカ、カナダ、東京、名古屋市、豊田市、一宮市をはじめ多くの皆さんに与左衛門窯、世界一のこま犬、茶壺、うさぎ岩など陶町の魅力を知つていただきました。



11月講座には土岐市、多治見市、八百津町と犬山市からおひなさま講座に参加を頂きました。

その作品の展示会を2月10日から18日まで与左衛門窯の工房で開催し、多くの方にご来場頂きました。



令和6年度活動予定

- ・4月～6月 ロクロ基礎習得講座
- ・4月～8月 各種陶芸作品制作教室
夏休み親子で粘土細工教室、織部の器、こま犬、ランプシェード、干支(巳)、下絵付け講座 など
- ・9月 与左衛門窯焼成、与左衛門窯まつり、窯出し
- ・11月 おひなさま制作講座
蔵出し市
- ・2月 ひなまつり 陶製おひなさま作品の展示

私たちが生まれ育った陶町は、加藤左衛門尉景信が、文明7年(1475年)に武州久良岐郡(現在の横浜市付近)より大川の地に移り住み、窯を築いたことで、陶器の町として栄えるようになったといわれています。

他にはない陶器の文化を町民の皆さんの協力のもと、子供や孫が誇りに思える文化として、今後も残していくたいと思います。私達と一緒に陶の文化を残していく活動に参加してくださる方を募集しています。どなたでも大歓迎。お気軽に与左衛門窯や工房にお越しください。

今年度は準備不足で、町民の皆様と活動することができませんでした。今後役に立つプログラムを行っていきたいと思います。

令和5年度 活動報告

9月4日 防災教室～47災害(陶小学校にて)

小学生を対象に47災害について加藤輔之氏を講師に招き、当時の様子を伝えていただきました。



9月15日 防災教室～避難について考える

(陶公民館体育室にて)

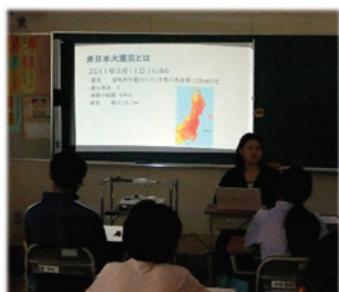
小学生を対象に「避難について考える」ため、防災倉庫の見学とダンボールベッド・テントの設営などを行いました。



11月15日 防災教室～東日本大震災語り部のお話(陶小学校にて)

宮城県七ヶ浜町よりきずなFプロジェクトの紀野国七海さんと遠藤優月さんを講師に招き出前授業を行っていただきました。

被災してなくても語り部になれるこことを、紙芝居を通して伝えていただきました。



11月19日 重点防火指導対象(陶コミュニティーセンターにて)

市役所・消防署が行った「木造密集地域の火災」について消火訓練などを行いました。



来年度は、消防ホース格納箱の封印シールのほか、町民の皆様のお役に立てるようにがんばります。

令和6年度活動予定

- ・消防ホース格納箱
- ・封印シール作製、添付作業
- ・町民対象の防災訓練の開催

文化教育部会

文化教育部会長 加藤明代

5月にコロナが第5類に移行したこともあり、特別な制限をすることなく催し物を行うことができました。

「ミニコンサート」をはじめとし、「陶小児童との中馬街道探索」、「陶町あ・うん落語会」を開催。

また、令和6年度作成予定の「陶町map(仮称)」作りの準備として、うさぎ岩・てんぐ岩ルートの整備を企画広報部会と共同で行いました。

令和5年度 活動報告

ミニコンサート（令和5年4月28日）

フルート、アルトサックス、テナーサックス、バリトンサックス、クラリネット、ドラムで編成された『チョココロネ』の皆さんによる演奏を、街づくり総会開催前、来場者の皆さんに楽しんでいただきました。

30分と短い時間でしたが、演奏者の皆さんにはそれぞれの楽器の特徴をお話してもらいながら、4曲演奏していただきました。そのうちの2曲は「SUEコールアマーピレ」の皆さんをゲストに、会場の皆さんと一緒に歌って楽しむ時間となりました。



陶小学校6年生の皆さんと中馬街道探索（令和5年11月22日）



郷土の歴史や文化を知ってもらえるよう、東町から大川までの主な中馬街道のルートを陶小学校6年生の皆さんと探索しました。陶町の物流の発展を担った中馬街道。街道もさることながら、街道沿いには当時を行きかう人々の信仰に基づいた史跡が多く存在します。街道の役割、史跡や石仏に込められた思いなどを部会員が説明しながら歴史を知ってもらう機会となりました。この探索をもとに、6年生の皆さんのが『中馬街道新聞』を作成してくれ、陶公民館ギャラリーに展示しました。



陶町 あ・うん落語会（令和5年12月3日）

出演者：春風亭柳雀（落語・真打）、桂しゅう治（落語・前座）、神田桜子（講談・二ツ目）

今回は、真打落語家の方より落語で嘶家さんが使う小道具（扇子、手ぬぐい）の使い方を解説してもらい、実際に動作をまねてみる、という観客参加型の落語会を開催しました。

観客の皆さんからは、落語や講談などの生の演芸を見て「初めて講談だったけどとても面白かった」「嘶家さんの嘶にすいこまれるくらい楽しかった」「さすが真打！」などの感想をいただき大変好評でした。



令和6年度には、中馬街道のルート、陶町の観光名所などを表した“陶町マップ”を、企画広報部会と共同で制作する予定です。町外から訪れた方にも陶町の魅力をたくさん知ってもらえるような内容を考えています。

12月には「あ・うんコンサート」を開催する予定です。なかなか耳にすることのない楽器演奏のコンサートを開催する予定ですので、皆さまお説いあわせのうえご来場ください。

これからも町民の皆さんのお望を伺いながら、文化や芸術に触れて楽しんでいただけるような催し物を開催したいと思っています。

令和6年度の活動にも、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

令和6年度活動予定

- 4月 中馬街道の魅力～ミニ講演会
(街づくり総会時)
- 5月～ “陶町Map”制作作業
- 10月 陶小児童と中馬街道探索
- 12月 あ・うんコンサート

企画広報部会

企画広報部会長 萩野 清

コロナが5類になったとはいえ、まだまだ感染に注意・対策しながら活動を続けてきました。

令和5年度は、整備を行いながらうさぎ岩からてんぐ岩に亘る登山ルートマップを作成。それぞれの登山口(2ヶ所)にポストを設置し、マップを自由に利用していただけるようにしました。また、初めての方でも楽しんで登山していただけるよう、案内看板も設置しました。皆さん近くの山ですが、山歩きと景色を楽しみながら気持ちいい汗を流してみてください。

令和5年度 活動報告

- ・ 6月 陶子連主催 追跡ハイク 協力
- ・ 7月 水上祇園祭 出店協力
- ・ 7月
～12月 瑞浪高校地域連携プロジェクト協力
- ・ 9月 与左衛門窯 焼成協力
- ・ 11月 ふれあい広場協力
- ・ 1月 陶子連主催 どんど焼き協力
- ・ 2月 第60回記念陶一周駅伝競走大会協力
- ・ 3月 うさぎ岩～てんぐ岩 登山ルートマップ製作
アプリケーション sue 発行

★年間を通じて、うさぎ岩～てんぐ岩登山ルート整備

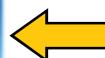
どんど焼き

どんど焼きに参加した皆さんに焼き餅を提供。



てんぐ岩登山ルート整備

登山ルートにある倒木や危険箇所を確認



てんぐ岩からの眺望。
天気がいいと中央アルプス
も見ることができます。

令和6年度には陶町の観光名所や、うさぎ岩・てんぐ岩ウォーキングマップを示した陶町全体の魅力を案内する「陶町Map(仮称)」の完成を目指し、文化教育部会と共同で準備をしています。

また、引き続き地域のお祭りや町の行事などに参加しながら、活気あふれる陶町にしたいと思ってます。

ふれあい広場

ふれあい広場で会場内のゲーム担当



陶一周駅伝競走大会

選手の誘導や競技運営の補助として協力



令和6年度活動予定

- ・ 6月 陶子連主催追跡ハイク協力
 - ・ 7月 大川、水上 各祇園祭協力
 - ・ 8月 猿爪夏祭り協力
 - ・ 9月 与左衛門窯焼成、陶与左衛門窯まつり
 - ・ 10月 陶町文化祭・サニーヒルズ祭協力
 - ・ 11月 ふれあい広場協力
 - ・ 1月 陶子連主催どんど焼き協力
- ★街づくり広報誌を年度内3回発行予定

瑞浪高校 生徒と交流 地域連携プロジェクト『高校生の力で陶地区を活性化させよう』

瑞浪高校1年生生徒の皆さんが“高校生の力”“高校生の視点”で陶町を活性化するためには何が必要かを考え、町内各地を巡り、陶町の魅力を探求しました。17グループに別れて活動し、それぞれがいろんな課題を見出してくれました。

まずは陶町を知ることから～街づくりスタッフで陶町内を案内

机上で考えるだけではなく、実際に陶町に訪れてもらい、町内の各名所・事業所を見学、陶町の歴史・文化について街づくりスタッフがその場で解説。



グループごとで陶町にある製陶所、神社仏閣、観光名所を見学。実際に見ることで、イメージが膨らんだでしょうか。

すえっこくんともご対面。↓



実際に見て、地元の方と対話することで地域のニーズをとらえ、課題を見出していくけるよう考えていきました。

うさぎ岩の見学にも向かいいました→

グループそれぞれが地域課題をみつけ、高校生の視点で以下のような提案が出されました。これ以外にも提案はたくさんあり、皆さん真剣に陶町の活性化について課題を考えてくれました。

◆◆観光応援活動◆◆

陶町の名所クイズを作り、盛り上げることを提案。中馬街道はとても興味深いところです。

◆◆陶町 PR 活動◆◆

“Sue De Totonou?” サウナで陶の新しい魅力を作ることを提案しました。

◆◆ものつくり活動◆◆

すえっこくんをクリームパンにして流行らせよう。どんぐり工房さんとのコラボ商品を考えました。



実際に陶町に訪れて一緒に考え出した提案。これをもとに、次には具体的に「何をするのか」「誰がするのか」「予算は?」など、今後の陶の街づくりの活動に活かしていかなければと思います。



見学で訪れた各事業者様、店舗様、その他、急なお願いにも関わらず、ご協力いただきました皆さんには、この場をお借りして御礼申し上げます。

お忙しい中ご対応いただきありがとうございました。

編集後記

コロナが5類になったとはいって、まだまだ油断の出来ない日が続いているが、少しづつ活動を広げていきたいと思います。陶町Map(仮称)を制作し、陶町の魅力を少しでも多く、発見出来ればと思います。

町内の少子化、役員不足など大変な時期に来ていますが、役員一丸となって協力し頑張りたいと思います。

(発行責任者 企画広報部会長 萩野 清)